

29年度防衛大臣感謝状贈呈式

宮坂建設工業が受賞

退職自衛官の就職援護等を評価

【帯広発】二十九年度自衛隊記念日における防衛大臣感謝状贈呈式において、宮坂建設工業㈱（帯広、宮坂寿文社長）の受賞が決定した。長年にわたる退職自衛官の就職援護等が評価されたもの。感謝状贈呈式は、あす二十八日午後二時

二十分から東京都内のホテルグランドヒル市ヶ谷で執り行われる。当日は宮坂社長が出席し、小野寺五典防衛大臣から感謝状を受け取る予定。

同表彰は、自衛隊記念日記念行事の一環として、隊員の教育訓練、防衛施設の安定使用、自衛隊の募集や就職援護、予備自衛官や即応予備自衛官の雇用などの分野で功労があった個人・団体をたたえるもの。同社では昭和四十九年以降、退職自衛官を二十二二人採用し、陸上自衛隊の就職援護業務の推進に寄与。さらに、北海道自衛隊退職者雇用協議会帯広支部会員として、自衛隊退職者の有用性を広く他企業に啓蒙し、援護基盤の拡充に貢献したことも評価された。

同社では「雇用は企業として存続していくために必要なことであり、地域社会への貢献にもつながる」と話している。

防衛大臣感謝状贈呈式

宮坂建設工業の功績評価

退職自衛官の就職援護等に貢献



贈呈式には宮坂社長が出席した

【東京発】防衛省主催の宮坂寿文社長の宮坂社長二十九年度防衛大臣感謝状が、小野寺五典防衛大臣から感謝状を受け取った。自衛隊記念日記念行事の

ル市ヶ谷で執り行われた。長年にわたり退職自衛官の就職援護等に貢献したとして、宮坂建設工業㈱（帯広、同社では「創始者の遺訓である『世の為人の為に』」の精神のもと、今後「くせ」の精神のもと、今後も社会貢献につながる活動として、地域の雇用にも積極的に取り組むたい」としている。

一環として毎年実施しているもの。同社は昭和四十九年以降、退職自衛官を二十二二人採用し、陸上自衛隊の就職援護業務の推進に寄与。北海道自衛隊退職者雇用協議会帯広支部会員として、自衛隊退職者の有用性を広く他企業に啓蒙し、援護基盤の拡充に貢献したことも評価された。

長年にわたる雇用支援を評価された



宮坂建設工業に感謝状
退職自衛官
採用継続で 小野寺防衛相から

【帯広】宮坂建設工業 感謝状を受賞した。退職は2017年度防衛大臣 自衛官を長年にわたって

採用し続けたことに対する功勞で、10月28日、東京都内で行われた贈呈式で宮坂寿文社長が小野寺五典防衛相から賞状を受け取った。

同社は1974年以来、43年間にわたって退職自衛官を延べ22人採用し、陸上自衛隊の就職支援に協力してきた。また、北海道自衛隊退職者雇用協議会帯広支部の会員として、退職自衛官の働きぶりを他の企業にも広めてきた。

こうした功績が認められ、14年11月には就職支援功勞として陸上幕僚長感謝状が贈られている。

宮坂建設工業に
防衛大臣感謝状
退職自衛官雇用



【東京】長年退職自衛官の雇用を続けているとして、宮坂建設工業（本社帯広、宮坂寿文社長）が今年度の防衛大臣感謝状を受け、43年にわたり退職自衛官を計30人採用し、自衛官

の就職支援業務に尽力したことが評価された。

今年度は全国で58人・72団体が受け、道内からは同社や自治体など計5団体が受けた。10月28日に都内で開かれた贈呈式では、小野寺五典防衛大臣が「自衛隊員が日々の仕事にまい進で、自衛隊退職者の雇用啓発も積極的に進める。先代から取り組んだことが評価された。今後も早期退職自衛隊員の技能を生かした人材養成、活用を進めたい」と話した。

（原山知寿子）

宮坂建設工業は1973年から退職自衛官の雇用を続けている。宮坂社長は北海道自衛隊退職者雇用協議会帯広支部会員

感謝状を手にする宮坂社長

■帯 広

☆退職自衛官採用に大臣感謝状 退職自衛官雇用などの功績が認められ、宮坂建設工業(帯広、宮坂寿文社長)に、本年度の防衛大臣感謝状が贈られた。写真。同社は1974年以降、機材センター担当者や運転手などとして約30人の退職自衛官を採用。地域での雇用促進にも努めてきた。10月28日に都内で開かれた贈呈式で、宮坂社長が感謝状を受け取った。同社は「機

械操作などの免許を持つ自衛官も多く、会社としても即戦力。技能を地域で生かしてもらおうのが地域貢献と考えてきた」としている。

大臣感謝状は自衛官募集や退職後の就職援助などに貢献した個人・団体に贈られ、本年度の対象は58人・72団体。(東野純也)

